

おきたま大豆づくり情報 No.2

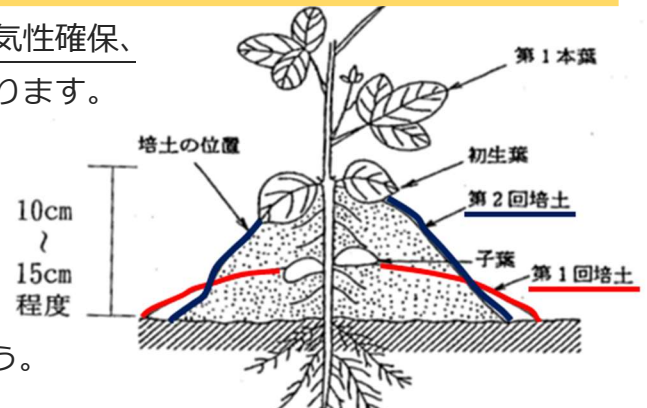
令和6年6月26日
置賜総合支庁
農業技術普及課
西置賜農業技術普及課

出芽揃いは良好！中耕・培土を適期に行い、生育を促進しましょう！

大豆の播種作業が概ね終了し、出芽揃いは概ね良好な状況です。6月23日に東北地方の梅雨入りが発表されましたが、高品質・安定多収に向けて、梅雨の合間をぬって**適期に中耕・培土を行い、生育の促進と雑草防除を両立しましょう。**

1 適期中耕・培土で生育促進

- 中耕・培土には、①雑草の抑制、②土壌の排水性・通気性確保、③大豆の根域拡大、④大豆の倒伏防止などの効果があります。
- 大豆の生育を促進させるため、中耕・培土作業に入りましょう。培土の時期は**1回目が3葉期、2回目が6～7葉期**が基本です。
- 根や茎葉部の損傷による開花への影響を考慮し、遅くとも開花1週間前までには終わるようにしましょう。



2 除草剤は雑草の種類に応じて適期散布

- 大豆の生育期に使用できる除草剤を選ぶ際には、雑草の種類（イネ科、広葉）、大豆の葉齢、雑草の葉齢・草丈などの確認が必要です。時期を逃さないよう適期散布を心がけましょう。
- 除草剤は**使用基準をしっかりと確認し、適正に使用**しましょう。使用方法が雑草茎葉散布（畦間・株間処理）の除草剤は 専用ノズルを使用し散布します。

除草剤名	適用雑草	使用方法	使用時期	10a 当たりの使用量	
				薬量	希釈水量
ワンサイド P 乳剤	一年生イネ科雑草（スズメカ 死ぐらを除く）	雑草茎葉 散布又は	雑草生育期（イネ科雑草の3～5葉期、収穫60日前まで）	75 ～ 100mL	通常散布：50～100 L
ポルトフロアブル			雑草生育期（イネ科雑草の3～10葉期、収穫30日前まで）	200 ～ 300mL	少量散布：25～50 L
大豆バサグラン液剤（ナリウム塩）	一年生雑草（イネ科を除く）	全面散布	だいたいの2葉期～開花前（雑草の生育初期～6葉期） 但し、収穫45日前まで	100 ～ 150mL	100L
		畦間処理	だいたいの生育期（雑草の生育初期～6葉期） 但し、収穫45日前まで	300 ～ 500mL	
バスタ液剤	一年生雑草	雑草茎葉 散布	収穫28日前まで 畦間処理：雑草生育期 株間処理：だいたいの本葉5葉期以降、雑草生育期	300 ～ 500mL	100～150 L

農作業事故と熱中症に要注意！ 声をかけ合い農作業事故を防止しましょう

帰化アサガオ類の防除は早期発見と早期対策！

【帰化アサガオ類防除のポイント】

- ① 大豆を健全に生育させ、雑草との競合力を高めることが基本。
- ② 大豆が繁茂し条間を覆う頃まで、概ね2週間ごとに防除（除草剤、中耕・培土）。
- ③ つるになる前に手取りする。
- ④ 畦畔や農道などほ場外からの侵入を防止する。
- ⑤ 作業機械に付着した種子による他圃場への拡散に注意する。

帰化アサガオの例

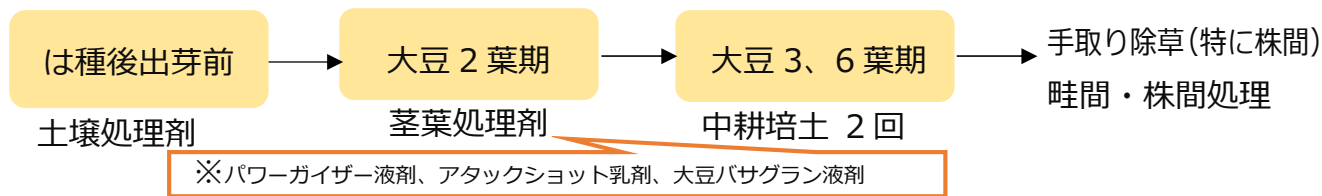


マルバルコウ



アメリカアサガオ

【防除体系】初期除草・体系処理が決め手！



主な土壌処理剤とその使用方法

※散布後に多量の降雨が予想される場合には薬害が生じる恐れあり

除草剤名	適用雑草	使用方法	使用時期	10a 当たりの使用量	
				薬量	希釈水量
フルミオ WDG	一年生広葉雑草	全面土壌散布	は種後出芽前 (雑草発生前)	5~10g	100 L
プロールプラ ス乳剤	一年生雑草			400~ 600mL	70~ 150L

主な茎葉処理剤とその使用方法

除草剤名	適用雑草	使用方法	使用時期	10a 当たりの使用量	
				薬量	希釈水量
パワーガイザ ー液剤	一年生雑草	雑草茎葉散布又は 全面土壌散布	出芽直前~3葉期 (雑草発生始期~2葉期)	200~ 300mL	100L
		畦間雑草 茎葉散布	生育期 (雑草発生揃期~2葉 期) 但し、収穫 30 日前まで		
アタックショ ット乳剤	一年生広葉 雑草	雑草茎葉散布又は 全面散布	本葉 2 葉期~開花前 (雑草生育期) 但し、収穫 45 日前まで	30~ 50mL	100L
大豆バサグラ ン液剤	一年生雑草 (イネ科を 除く)	雑草茎葉散布又は 全面散布	だいたいの 2 葉期~開花前 (雑草の生育初期~6 葉期) 但し、収穫 45 日前まで	100~ 150mL	100L
		畦間雑草 茎葉散布	だいたいの生育期 (雑草の生育初期~6 葉期) 但し、収穫 45 日前まで	300~ 500mL	
バスタ液剤 ※非選択性	一年生雑草	畦間処理雑草茎葉 散布	収穫 28 日前まで 畦間処理：雑草生育期 株間処理：だいたの本葉 5 葉期 以降、雑草生育期	300~ 500mL	100~ 150L

※使用基準を守って使用しましょう。